

2010年(平成22年) 4月11日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ



▶ 主な内容 P2・6…市議会だより P7…子ども手当、危険物取扱者試験 P8…5月の相談日程、健康エブリデー、暮らしの情報



選挙管理委員会委員長から当選証書を受け取る亀井利克氏

亀井利克氏プロフィール 昭和27年生まれの58歳。昭和49年に中京大学を卒業。同年から平成2年まで名張市職員として勤務。平成3年に三重県議会議員に初当選し11年間活動。平成14年に名張市長に初当選し、2期8年務める。

亀井氏は、4月5日に選挙管理委員会から当選証書を受け取りました。26日に初登庁し、3期目市政がスタートします。

選挙当日の有権者数は、6万4,766人(男3万1,734人、女3万4,742人)、投票者数は、3万8,761人(男1万8,186人、女2万5,755人)でした。投票率は、58.31パーセントで、前回(平成18年4月)の55.87パーセントを2.44ポイント上回りました。

開票結果と、投票所別の投票率などは、表のとおりです。

名張市長選挙結果

亀井利克氏が当選

投票率 58.31%

任期満了に伴う名張市長選挙は、4月4日午前7時から午後8時まで市内32カ所で投票が行われ、午後9時20分から市総合体育館で即日開票され、亀井利克氏が市長に選ばれました。

問 選挙管理委員会 ☎63・7314

投票所別投票成績

投票区	投票所名	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)		
				男	女	計
1	名張小学校屋内運動場	4,059	2,359	55.38	60.61	58.12
2	名張市保健センター	2,975	1,922	60.54	68.24	64.61
3	蔵持小学校屋内運動場	963	596	61.83	61.94	61.89
4	大屋戸保育所	330	233	69.38	71.76	70.61
5	薦原公民館	430	325	73.17	77.78	75.58
6	西田原保育所	1,862	1,065	55.59	58.71	57.20
7	美旗小学校屋内運動場	3,212	1,848	56.78	58.22	57.53
8	下小波田集議所	1,108	683	62.67	60.72	61.64
9	南古山集会所	96	76	80.00	78.43	79.17
10	比奈知教育集会所	764	547	67.58	75.25	71.60
11	上比奈知区民センター	172	148	80.49	91.11	86.05
12	滝之原公民館	423	322	73.85	78.07	76.12
13	桔梗が丘西第2集会所	2,452	1,381	55.71	56.90	56.32
14	錦生公民館	1,381	994	71.09	72.72	71.98
15	矢川集議所	312	226	69.74	75.00	72.44
16	赤目保育所	3,446	2,097	59.91	61.67	60.85
17	夏見公民館	1,176	681	56.28	59.41	57.91
18	瀬古口公民館	1,191	717	58.46	61.81	60.20
19	青蓮寺公民館	346	247	68.79	73.99	71.39
20	くつつふるさと館	453	332	75.35	71.43	73.29
22	旧長瀬保育所	296	246	84.56	81.88	83.11
23	桔梗が丘小学校屋内運動場	2,500	1,698	67.54	68.24	67.92
24	桔梗が丘南小学校屋内運動場	3,286	1,999	60.53	61.10	60.83
25	桔梗が丘東小学校屋内運動場	3,049	1,838	59.89	60.62	60.28
26	つつじが丘公民館	5,315	2,862	54.14	53.58	53.85
27	すずらん台市民センター	3,101	1,604	51.32	52.11	51.73
28	梅が丘小学校屋内運動場	5,664	2,693	46.99	48.07	47.55
29	緑が丘コミュニティハウスひだまり	1,747	1,004	57.33	57.60	57.47
30	百合が丘小学校屋内運動場	5,690	3,127	53.64	56.16	54.96
31	南中学校屋内運動場	3,831	2,023	51.73	53.84	52.81
32	富貴ヶ丘区集会所	2,845	1,683	59.91	58.47	59.16
33	美旗市民センター	2,001	1,185	58.58	59.81	59.22
合計		66,476	38,761	57.31	59.22	58.31

※第21投票区は、第20投票区と統合のため欠番

開票結果

無効投票	有効投票	投票者数	辻 安治	亀井 利克
318票	3万8443票	3万8761人	1万7468票	2万0975票

なばり市議会だより

no. 56

平成22年4月
発行 ■ 名張市議会

● 議会広報特別委員会 ● 三重県名張市鴻之台 1-1 ● 電話 63-7834~5 FAX 64-8870 ● gikai@city.nabari.mie.jp

平成22年3月定例会

平成22年度当初予算など52議案を可決

3月定例会(第338回)は、2月23日開会、3月15日閉会の21日間の日程で行われた。

提出された案件は、平成22年度一般会計・特別会計・企業会計の当初予算11件、平成21年度補正予算13件、「名張市防災センターの設置及び管理」など条例の制定4件、「名張市監査委員条例」など条例の一部改正9件、名張福祉資金貸付事業特別会計条例の廃止、財産の取得、企業立地緊急措置条例による施設指定、公の施設の指定管理者の指定2件、市道路線の認定3件、人事案件3件、議員提出4件、請願6件の全58案件

このうち、議員提出議案は、「指定専決処分事項」と、4月1日から議員の費用弁償を廃止することに伴う「議員報酬及び費用弁償に関する条例」の一部改正などである。

請願の審査の6件は「保育所などの環境改善」「公立保育所の存続」「子どもの医療費等窓口無料化」「細菌性髄膜炎ワクチンの公費接種一米価の回復と価格安定」および「EPA・FTA推進路線の見直し」である。

これらの案件は、本会議、予算特別委員会、常任委員会で慎重に



完成間近の新消防庁舎と防災センター

22年度当初予算

一般会計

骨格予算でスタート
233億4300万円を計上

一般会計当初予算は、4月の市長選挙を控え、義務的経費や継続事業経費を中心とする骨格予算だが、国の政策である子ども手当の計上、土地区画整理事業の清算の市償還金などの義務的経費の増加などにより、前年度と比較して4.8%増の233億4300万円である。

義務的経費の増額分17億7000万円を差し引いた当初予算の規模は、21億7300万円となり、前年度と比較し6億9500万円、3.1%の減額である。

主な事業は、ソフト事業では、子ども手当給付費、市税などの取納強化対策費、民営化する4保育所の民間保育所措置費、雇用対策の、ふるさと雇用再生特別基金事業や緊急雇用創出事業などである。ハード事業では、新消防庁舎および防災拠点施設の整備や、小中学校の耐震改修事業などである。

特別会計

8特別会計、総額156億8700万円を計上。
主なものは次のとおりである。

〔東山墓園造成事業〕
第4期造成分の貸付事業収入のほか、公債費など8400万円。

〔農業集落排水事業〕
赤日南部地区の事業推進費、各施設管理費および公債費など7億3700万円。

〔公共下水道事業〕
処理施設増設工事、戸別浄化槽整備費など20億4200万円。

〔福祉資金貸付事業〕
〔簡易水道事業〕
平成22年度から廃止した。

企業会計

〔病院事業会計〕
収益的収入は41億8600万円、収益的支出は45億7900万円であり、3億9300万円の赤字計上である。

資本的収支は、不足する額が

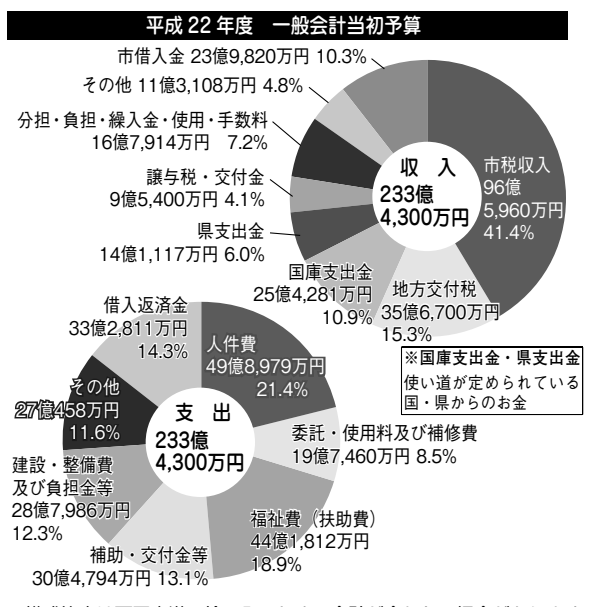
1億6700万円であり、一時借入金で対処する。

〔水道事業会計〕
収益的収入は、15億6400万円、収益的支出は16億6400万円であり、1億円の赤字計上である。

資本的収支は、不足する額が6億8400万円であり、損益勘定留保資金などで補てんする。

平成21年度補正予算

平成21年度の最終予算の主なものは、事務事業や人件費の精査および国の経済対策による地域活性化、臨時交付金を活用した事業の追加などである。
議員の質疑終了後、委員会付託を省略し採決を行い、全員異議なく可決した。



一般質問

質問は議員から提出された原文を尊重し、編集して掲載しています。

【民主クラブ】柳生 大輔
高専誘致成功させよ

Q 市は皇學館大学の撤退に伴い、近畿大学工業高等専門学校を誘致するために移転協議基
A 市は皇學館大学の撤退に伴い、近畿大学工業高等専門学校を誘致するために移転協議基
本合意書を締結し、その交渉を進めている。同校の誘致は、市民交流や産業界との連携など名張市にとって大変有益なことだ。このようなチャンスは二度とないもので是非とも成功させなければならぬ。市の近大高専誘致にかける思いを問う。

A 現在、最終合意に向け、双方鋭意努力している。この近大高専誘致は、名張市の高等教育の充実や、地域・産業界、さらに経済に与える効果など、市の活性化に大きく寄与するものだと考える。誘致の成功に向け、一意専心の思いで大学側と交渉に当たっていく。

職員数の適正化図れ

Q 市の一般行政職員数は、平成14年の666人から現在551人とこの8年間で115人の削減となっている。この削減は、国の「基本指針2006」や市の「第一次定員適正化計画」の目標削減率を遥かに上回っている。

A 平成21年度より名賀医師会・伊賀歯科医師会・伊賀薬剤師会・訪問看護ステーションなどと検討を重ねてきた。医療職・介護職・地域ボランティアの皆さんでチームを組む形で、平成23年度より在宅医療(地域医療)を実施する。

教育センター構想は

Q 現在の多様な教育現場の問題を解消するためには、(仮称)

る。市は引き続き職員数の抑制を推進する方針だが、その必要があるのか。現行の職員年齢構成は50代が4割を占め20代が極端に少ないといった、いびつな状況だ。これは将来的に行政の遂行・運営での大きな問題だ。この状態をどう考えるか。

A 職員数の適正化の取組みは、中長期的展望のもと、職員の補充や年齢の平準化を図る観点も含め、第二次名張市定員適正化計画」を策定し対応する。

【公明党】細矢 一宏
在宅医療実施は

Q 「生涯自宅ですごしたい」「住み慣れた地域で生活を送りたい」といった希望は非常に多い。社会福祉の方向は在宅サービスへとシフトし、名張市では「地域づくり」が推進され、これらの望みが見えてくるよう整備が図られてきた。医療での在宅サービスも早急に必要だ。在宅医療の実現に向けた計画を問う。

A 平成21年度より名賀医師会・伊賀歯科医師会・伊賀薬剤師会・訪問看護ステーションなどと検討を重ねてきた。医療職・介護職・地域ボランティアの皆さんでチームを組む形で、平成23年度より在宅医療(地域医療)を実施する。

Q 市が責任を持つ

A 市が責任を持つ

Q 市が責任を持つ

A 市が責任を持つ

名張市総合教育センターを早急に実現し、学校はもとより、家庭・地域・企業が教育の主体となる必要があると考える。現在進めている計画の進捗状況と早期実現に向けた市の考えを問う。

A 教育のための社会づくりを念頭に、教育振興基本計画の策定を進めている。現在は、名張市教育研究所の事業強化を図るとともに、子ども担当部と連携し、研修・講座などの活動強化を行っている。ハード面、ソフト面の早期同時整備は難しいが、できる所から一つでも多くの事業実現を目指し、計画を策定する。

Q 9月議会で、保育所の全園民営化はできないと明らかにしたが、公立保育所を何で運営されるが、民営化要項および移管先法人への事業条件を遵守することを求める。新設の1園についても、名張市の保育基準の遵守を求める。民間保育所に運営費が払われるが、使途を公開し、民間に責任を持つ



教育会館みなくる

間任せにすることなく、市が責任を持って保育を守れ。5月までに公表する。要項と事業条件は必ず遵守する。守れない場合は移管の取り消しもある。新設の保育所も同様である。運営費は毎月、法人と協議し清算する。法人が保育をできなくなつた時は、市が責任を持つ。

Q 学校給食の実施は

A 学校給食法では、第一条で「子どもであるいは生徒の心身の健全な発達に資するため」に学校給食を行う」とし、第二条で「学校そのものが、給食があることにより豊かになり、人間性あふれるものにし、日本の食料の生産、流通、消費の理解を深め世界に目をむける視野をもつこと」を目標に55年前から制定されている。中学校給食は、全国80%の自治体で実施されているが、名張市はいまだに実施していない。学校給食法に基づき、中学校給食を実施せよ。



名張西保育所

【希望クラブ】浦崎 陽介
市長の平成14年度公約である中学校給食は、約束を守るつもりがあるのか。これまでは給食時間の確保や財政難のため、長期課題にすると聞いているが、長期とはいったんのか。3期目当選の際、公約の取組みをするのか。伊賀市は給食センター「夢」を総事業費約9億円でやっている。名張市では校区再編で廃校になる学校を、給食センターに改修できないのか。3分の1ほどの予算でできそうか。

A 廃校転用は所管大臣の承認が必要だが、認められると思う。厳しい財政状況の中、早期には難しい。平成25年度以降は単年度黒字になるのでそれからだ。

Q 新年度予算で対応

A 新年度予算で対応

Q 新年度予算で対応

A 新年度予算で対応

Q 新年度予算で対応

A 新年度予算で対応

【自由クラブ】中川 敬三
市長は、斎場の建設位置の変更の際に、既に斎場用地として取得済みの土地および補償費約6億円に対し政治生命を懸けて円満解約する(二重投資は回避する)と確約したが、その契約は既に裁判で確定されている。どのようにして円満解約ができるのか。政治生命を懸けるの意味は極めて重い。

A 民事訴訟の結果、契約は成立している。法廷において係争中であり、今は話し合いで解決をしたいとの考えは現在も変わらない。政治生命を懸けるの意味は、誠心誠意解決のために当たらせてもらうことだ。



グリーン塗布される道路

Q 市下の中学校給食実施状況を調査したら、デリバ

A 市下の中学校給食実施状況を調査したら、デリバ

Q 市下の中学校給食実施状況を調査したら、デリバ

A 市下の中学校給食実施状況を調査したら、デリバ

Q 市下の中学校給食実施状況を調査したら、デリバ

「公明党」石井 政
脳脊髄液減少症

【Q】 脳脊髄液減少症は、交通事故を始め、転倒やスポーツ外傷、体に衝撃を受けたことなどが原因で脊髄硬膜から脳脊髄液が漏れ、脳脊髄液が減少する病気だ(頭痛・めまい・吐き気・倦怠感など)。子どもでは、思春期に現れる起立性調節障害などの病気と症状が似通っており、適切な診断治療までは時間がかかる。他県・県内市町では、教育委員会のホームページで周知や専門病院を紹介している。市の対策を問う。

【A】 この病気は、診断が非常に難しく、適切に診断できる専門病院も限られている。教育現場で教諭に研修を実施している。今後、市のホームページ掲載も含めどのように周知するか検討する。

地域予算の理解度

【Q】 平成15年4月にゆめづくりに地域予算制度がスタートした。自己決定・自己責任で予算の自由度が増し、地域の特色を生かしたまちづくりが特徴だ。しかし、地域によっては、役員が短期間で交代するところもあり、地域ビジョンの創造が困難だ。地域予算制度の理念や仕組みが、住民の自発的行動につながるまで理解が浸透していないと考える。今後、市民に制度の理解が深まるよう継続して取り組むべきだ。

【A】 地域予算制度は8年目を迎える。いまでは、先進的な取り組みを行なっている地域もある。地域づくり実践交流会で地域予算制度について説明している。「地域づくり手引き書」などを発行する。

「自由クラブ」梶田 淑子

【Q】 基本合意は無効

【A】 無効にならない。議会を無視して近大高専と基本合意締結に調印した。1月8日の全員協議会に出された誘致に伴う支援内容(隣接市有地、年間136万円の賃貸が無償提供になり、皇學館大学誘致の際と同様に、移転に伴う校舎などの増改築、運動施設の整備、移転費用などに対する財政支援など)と大きく違っている。この合意書は、第7条にうたわれない2月末日までに合意に至らない場合は無効となる。いままの時点で無効であるが、どうか。

【A】 話し合う確認のための合意書である。7条で定めている無効は事実であるが、話し合いの中では無効にならない。近大との合意の中でうたったものである。

【Q】 熊野の近大高専の生徒や移転を知り打撃を受けて、大混乱していることを市長は知っているはず。近大高専の存続を願う親の会の要望が7487人の署名を付けて2月24日に近大法人に提出された。この親や子どもへの思いは、わが身に置き換えたとき、名張の子どもを熊野へ移転せよと言われ

近大高専の生徒は 近大で対応

【Q】 熊野の近大高専の生徒や移転を知り打撃を受けて、大混乱していることを市長は知っているはず。近大高専の存続を願う親の会の要望が7487人の署名を付けて2月24日に近大法人に提出された。この親や子どもへの思いは、わが身に置き換えたとき、名張の

子どもを熊野へ移転せよと言われたら、親として同じように反対をする。学校の誘致は、建物をたたくもつてくるだけでは駄目。学校は教育の現場。学ぶ生徒への義務と受ける権利がある子どもの事は、考えなかったのか。

その他の質問

「学童保育内容の充実」

【Q】 昨今の社会情勢から学童保育の延長、土曜日の開所などの要求が出ている。地域によって内容が異なっているようだが、地域の代表者による連絡協議会で情報交流し、市内公平に学童保育施策の充実を求めるがどうか。

【A】 希望者は年々増えており働き方に合わせた対応が必要と認識している。桔梗が丘小学校は増設が済み、平成22年度で名張小学校と蔵持小学校を増設する。運営協議会には実務者に加え、内容の充実を図る。



桔梗が丘小 学童保育

川合 滋

「容リプラの資源化」

【Q】 チック(容リプラ)は、資源回収より焼却処分した方が安価だと勘違いしている市民がいる。比較するとどちらが安価か。分別精度はどうか。

【A】 焼却処分をすると、1トン当り約2万1千円程度。容リプラ資源なら、約1万5千円程度。容リ資源のほうが安価である。容リ協会への引渡しは、排出量の53%。市民の分別協力などで、きれいな容リ物の引渡し量が増加すれば、もっと安価になる。容リ協会からの協力金も増額される。



容リプラ手選別作業

【A】 希中央の事業費14億円、土地の開発公社5億円、病院への繰り出しなど、多額のお金が必要だ。国の財源確保が本当にできるか、信用できない。



公共用地の有効利用

高田 稔嗣

「公衆道路の管理」

【Q】 昭和から平成初期に開発された1000㎡以下の小規模住宅地は道路や排水路の状況が厳しい環境となり日々苦慮している。公衆道路のため行政支援はできないと言いが、住民より税を徴収している。民法では土地の権利について制約もしている。行政は開発地内の道路環境がいくらか悪化しようと整備を放置するのか。住環境整備のあり方を次議会までに検討せよ。

【A】 管理していく場合、公共性、道路基準、行政への土地の帰属などを含め検討していきたい。

松崎 勉

「国勢調査」

【Q】 国勢調査の調査員を任命しなくてはならないが、守秘



義務の問題があり、どのようにしてお願しているのか。
【A】 区の代表者に協力をいたいただき、市民の秘密を守っていかなくてはならないことをよく説明して、お願いをしている。

吉窪 美智子

「子どもの読書活動」

【Q】 国は平成22年度、子どもの読書活動を推進する事業予算を大幅に縮減した。学校では朝の読書が定着し、子どもたちに落ち着きが出てきたり、遅刻やいじめが少なくなったなど、効果も出ている。本年は「国民読書年」でもあり、今後の市の取組みを問う。

【A】 県の「いきいき読書リレー」推進事業」を実施する。子どもたちが希望する図書を購入し、各学校でブロックを組み、学期ごとにもまわす。今後も定着した子どもの読書活動を継続し、推進する。

可決した議案

- 議案第1号 平成22年度名張市一般会計予算について
- 議案第2号 平成22年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- 議案第3号 平成22年度名張市東山墓園造成事業特別会計予算について
- 議案第4号 平成22年度名張市農業集落排水事業特別会計予算について
- 議案第5号 平成22年度名張市公共下水道事業特別会計予算について
- 議案第6号 平成22年度名張市国民健康保険特別会計予算について
- 議案第7号 平成22年度名張市老人保健特別会計予算について
- 議案第8号 平成22年度名張市介護保険特別会計予算について
- 議案第9号 平成22年度名張市後期高齢者医療特別会計予算について
- 議案第10号 平成22年度名張市病院事業会計予算について
- 議案第11号 平成22年度名張市水道事業会計予算について
- 議案第12号 名張市基金管理の特例に関する条例の制定について
- 議案第13号 名張市防災センターの設置及び管理に関する条例の制定について
- 議案第14号 名張市債権管理条例の制定について
- 議案第15号 名張市農村ふれあい交流空間整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について
- 議案第16号 名張市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 名張市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第18号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第19号 名張市応急診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第20号 名張市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第21号 名張市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第22号 名張市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第23号 名張市水道給水条例の一部を改正する等の条例の制定について
- 議案第24号 名張市福祉資金貸付事業特別会計条例を廃止する条例の制定について
- 議案第25号 財産の取得について
- 議案第26号 公の施設の指定管理者の指定について(名張市農業研修センター)
- 議案第27号 公の施設の指定管理者の指定について(名張市青少年センター)
- 議案第28号 滝之原工業団地企業立地緊急措置条例による施設指定について
- 議案第29号 市道路線の認定について
- 議案第30号 市道路線の認定について
- 議案第31号 市道路線の認定について
- 議案第32号 平成21年度名張市一般会計補正予算(第7号)について
- 議案第33号 平成21年度名張市福祉資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第34号 平成21年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について
- 議案第35号 平成21年度名張市東山墓園造成事業特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第36号 平成21年度名張市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第37号 平成21年度名張市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第38号 平成21年度名張市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第39号 平成21年度名張市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第40号 平成21年度名張市老人保健特別会計補正予算(第2号)について
- 議案第41号 平成21年度名張市介護保険特別会計補正予算(第2号)について
- 議案第42号 平成21年度名張市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第43号 平成21年度名張市病院事業会計補正予算(第2号)について
- 議案第44号 平成21年度名張市水道事業会計補正予算(第2号)について
- 議案第45号 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第46号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第47号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第48号 人権擁護委員の推薦について
- 議員提出議案第1号 地方自治法第180条第1項の規定による指定専決処分事項について
- 議員提出議案第2号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議員提出議案第3号 保育所・児童入所施設的环境改善を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第4号 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種の早期実現を求める意見書の提出について

請願について

- 請願第1号 保育所・児童入所施設的环境改善を求める意見書の提出を求める請願→採択
- 請願第2号 公立保育所の存続及び移管先法人への遵守条件の遵守及び履行の請願→不採択
- 請願第3号 子どもの医療費等の窓口無料化を求める請願→不採択
- 請願第4号 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種の早期実現を求める請願→採択
- 請願第5号 米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める請願→不採択
- 請願第6号 E P A ・ F T A 推進路線の見直しを求め、日米 F T A の推進に反対する請願→不採択

議案番号	議員名																		
	浦崎	森脇	細矢	三原	高田	田合	吉佳	石井	永岡	川合	福田	中川	松崎	梶田	榎本	橋本隆	橋本マ	柳生	山下
議案第1号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠	×	○	○
議案第6号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第8号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第9号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第23号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
請願第2号	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	欠	○	×	×
請願第3号	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	欠	○	×	×
請願第4号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	欠	○	○	×
請願第5号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	×
請願第6号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	×

表決が分かれた案件

議長 藤島幸子は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員、欠は欠席した議員

総務企画委員会行政視察報告

現在の名張市政に関連のある事項を中心として、福岡市・飯塚市・那珂川町を視察した。

○福岡市民防災センター(福岡市)

市民が各種災害を模擬体験し、防災に関する知識や技術、行動力を身につけることを目的とする市民防災センターについて学んだ。現在建設中の総合消防庁舎にも、同様の設備の必要性を感じた。

○インターネット公売(飯塚市)

名張市では平成21年11月より不動産のインターネット公売を開始した中、動産のインターネット公売について学んだ。

○町への就職説明会(那珂川町)

近隣市へ流出しがちな人材を町内で確保するための、就職説明会やオープンセミナーについて学んだ。同事業は、若手職員の職員採用への参加希望の声を発端とした。同町職員の町政に対する積極的な姿勢を感じた。



教育民生委員会行政視察報告

市民の幸福を目的とした教育環境の整備について視察した。子どもたちを社会全体でなくむことの大切さや、高齢者の健康を保つライフスタイルなどについて学んだ。

○こどものまちの推進(沖縄市)

子どもにやさしいまち、子どもたちが夢に向かって元気にたくましく育つ環境づくりを目的として制定された「こどものまち宣言」および、こどものまち推進プランについて学んだ。

○健康長寿のまちづくり(うるま市)

隣接の金武町、宜野座村とともに、平成14年から10年計画で実施されている広域地域振興策「環金武湾振興QOL(クオリティ・オブ・ライフ)プロジェクト」について学んだ。

○総務大臣賞受賞の名護市民会館の取り組み(名護市)

名護市民会館で施行されているジュニアオーケストラや少年少女合唱団、児童劇団の育成といった子ども芸術支援事業や、広く芸術に親しんでもらうためのアウトリーチ事業(※)について学んだ。

(※)演奏家などがコンサートを行う機会を利用して、その合間に地元の学校などで演奏活動を行うこと



産業建設委員会行政視察報告

重点施策である観光振興の取組みとバイオマスタウン構想についての視察研修。

○北上しらゆり大使(北上市)

東北でも有数の工業集積地となっている北上市は、平成12年「北上しらゆり大使」を創設し、同市出身で首都圏で活躍している人やゆかりのある人など18人を大使として委嘱している。市の魅力を折に触れて宣伝し、まちづくりに役立つ情報や提言などを提供し、市の発展につなげている。

○木質バイオマスのガス化発電(奥州市)

奥州市では、地域新エネルギービジョンを策定し、そのエネルギーを活用したまちづくりに取り組んでいる。具体的な取組みの一つに「木質バイオマスガス化発電」を導入している。黒滝温泉に木質バイオマスガス化発電施設を併設し電気と熱が造られている。

○汚泥と生ごみのメタン発酵による再資源化(大崎地域広域行政事務組合)

汚泥は、今まで焼却処分していた。「汚泥再生処理センター」において処理過程で生じる余剰汚泥を生ごみと混合・発酵させバイオマスエネルギーとコンポストとして再利用を図っている。



インターネットで会議録を見ることができます

名張市議会、名張市議会事務局(市役所ホームページ内)のホームページからアクセスできます。

http://www.city.nabari.lg.jp/gikai/

おことわり

議員のお祝い金などの寄付行為につきましては、公職選挙法により禁止されています。皆さまのご理解をお願いします。

ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局 ☎ 63-7835)

6月 議会の日程(予定) ※日程を変更する場合があります。

- 6月10日(金) 開会
 - 15日(木) 一般質問
 - 16日(金) 一般質問
 - 17日(土) 一般質問
 - 18日(日) 補正予算
 - 21日(水) 総務企画委員会
 - 22日(木) 教育民生委員会
 - 23日(金) 産業建設委員会
 - 28日(水) 採決
- 開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。一般質問はケーブルテレビで放映されます。

「子ども手当」が創設されました 6月に受給するには5月31日までに申請が必要です。



4月からこれまでの「児童手当」に替わり、対象を中学校修了までの子どもに拡充した「子ども手当」が新たに創設されました。

「子ども手当」は、次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で対応する観点から、子ども一人につき月額13,000円(平成22年度)を支給するものです。

「子ども手当」の受給にあたっては、平成21年度児童手当受給者の多くは手続き不要ですが、一部の人は申請が必要です。ご注意ください。

なお、最初の支給は6月です。申請が必要となる人が6月の支給を受けるには5月31日までに申請してください。

☎ 子育て支援室 ☎ 63 - 7594

支給対象 中学校修了までの子ども(平成7年4月2日以降に生まれた子ども)がいる世帯 ※所得制限なし

支給額 13,000円(一人月額)

支給月 6月、10月、平成23年2月

支給対象者 中学校修了までの子どもを監護(精神面も含め、日常生活で子どもの監督・保護を行っていること)している主たる生計者

申請が必要な人 支給対象者のうち次の人

- ①新規認定請求が必要 所得超過や、子どもが中学2・3年生(平成7年4月2日生～平成9年4月1日生)のみの世帯などで、平成21年度児童手当を受給していない人
- ②額改定請求の手続きが必要 平成21年度児童手当の受給者で、中学2・3年生の子どもがいる人

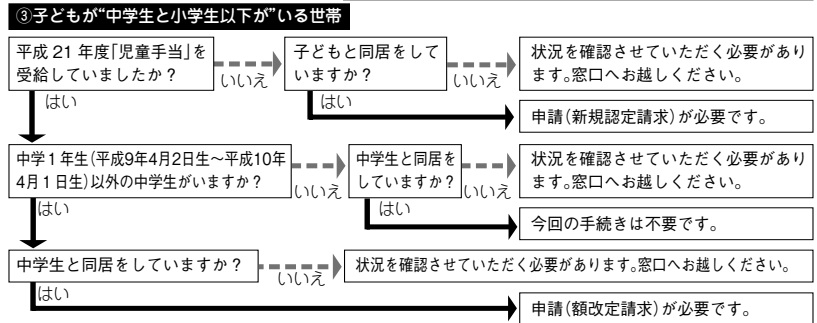
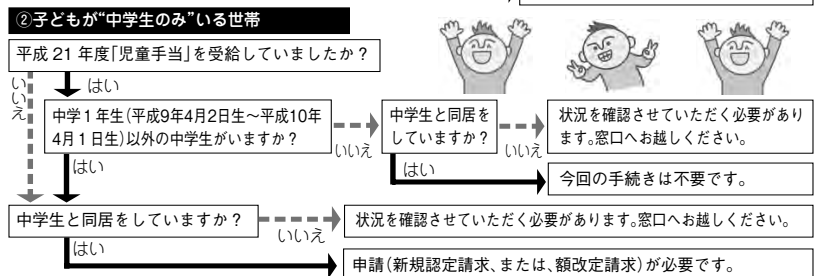
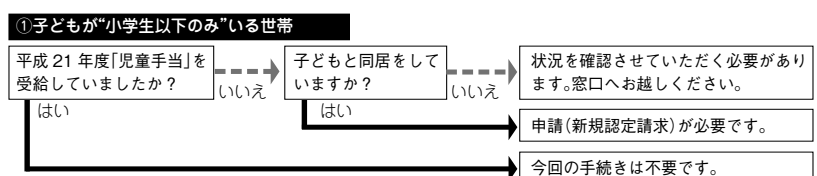
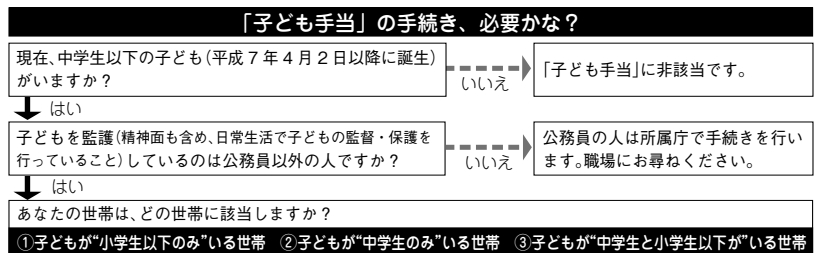
※平成21年度児童手当の受給者で、中学2・3年生の子どもがいない世帯は手続き不要です。
 ※公務員の人は職場で手続きを行ってください。

申請に必要なもの ▼印鑑

- ▼別居監護申立書(子どもと別居している人)
 - ▼子どもを含む世帯全員の住民票(子どもと別居し、子どもが市外にいる人)
- 新規認定請求には次のものも必要
- ▼申請者名義の預金通帳
 - ▼申請者本人の健康保険証または年金加入証明書(厚生年金など被用者年金加入の人)

お知らせ ▼児童が本年3月で小学校を修了し児童手当が消滅する世帯には、2・3月分の児童手当を4月に支給する旨をお知らせしてありましたが、「子ども手当」の創設により、その分については6月に支給することになりました。

▼子ども手当の全部または一部を市に寄附していただける制度があります。詳しくは、お問い合わせください。



「前期危険物取扱者試験」を実施

試験日/受験地

<甲種> ▼6月13日回/津市

<乙種第4類> ▼6月13日回/桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、伊賀市 ▼6月19日回/四日市市、伊勢市、尾鷲市 ▼6月20日回/四日市市、鈴鹿市、津市、名張市、松阪市、熊野市

<乙種のうち第4類以外> ▼6月13日回/津市 ▼6月20日回/松阪市

<丙種> ▼6月13日回/桑名市、津市、伊賀市 ▼6月19日回/伊勢市、尾鷲市 ▼6月20日回/四日市市、鈴鹿市、名張市、松阪市、熊野市

願書配布場所 消防本部予防室、名張消防署、桔梗が丘分署、つつじが丘出張所

☎ 消防本部予防室 ☎ 63 - 1412

申込 4月15日(金)～26日(日)(消印有効)に(財)消防試験研究センター三重県支部(〒514-0002 津市島崎町314 三重県島崎会館1階)へお申し込みください。

※4月12日(日)午前9時～23日(金)午後5時まで電子申請も可。詳しくは、(財)消防試験研究センター三重県支部(☎059-226-8930)へ

乙種第4類受験者を対象に「予備講習会」開催

日時 5月14日(金)午前9時～午後5時

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

主催 名張市防火協会

申込 5月13日(木)までに(午前8時30分～午後5時15分/土・日曜日、祝日を除く)消防本部予防室へお申し込みください。

ボランティアガイド 安まう!

☎ (社)名張市観光協会 ☎ 63-9087

開催日/散策地区 ▼4月17日/黒田地区 ▼5月15日/美旗地区 ▼6月19日/名張地区 ▼7月17日/錦生地区 ▼9月18日/比奈知地区 ▼10月16日/夏見地区 ※すべて土曜日

定員 各40人 ※先着順 **参加費** 無料

申込 住所、氏名、年齢、電話番号、ファクス番号を記入し、(社)名張市観光協会(〒518-0713 平尾3225-10)へはがき、ファクス(63-9138)または、電子メール(n-kankou@e-net.or.jp)で申し込みください。

次号予告 「こども支援センター」かがやき「へ行く」

5月の相談日程

☎は、問い合わせ先電話番号 ※開催場所の連絡先とは限りません。

- 市民相談 [平日午前8:30~午後5:15] ・市役所1階総合窓口センター
弁護士相談 [5月13日(金)午前10:00~午後3:00] ・市役所1階総合窓口センター
交通事故相談 [5月20日(金)午後1:00~3:15]
行政相談 [5月20日(金)午後1:00~3:00]
司法書士相談 [5月21日(土)午後1:00~4:00]
人権相談 [5月11日(金)午後1:30~4:00]
育児相談 [火曜日~土曜日午前9:30~午後5:00]
介護相談 各地区の「まちの保健室」へ
女性相談 [第1・3週木・土 金曜日 午後2:00~7:00]
女性弁護士による法律相談 [5月7日(土)午後1:00~5:00]
男性のための相談 [5月13日(金)午後7:00~9:00]
メンタルヘルス相談 [5月20日(金)午前10:00~正午]
チャレンジ支援相談 [5月4日(祝)・18日(金)午前10:00~正午 午後1:00~4:00]
おしごと三重出張相談 [5月19日(金)午前10:00~午後4:00]
ニート相談 [5月11日(金)午後2:00~6:00]
ニート相談(若者自立塾生館) [5月22日(土)午後2:00~5:00]
女性相談 [平日午前8:30~午後5:00]
心配ごと相談・児童相談 [平日午前8:30~午後5:00]
子ども相談室 [平日午前8:30~午後5:15]
パート職業相談 [平日午前8:30~午後5:15]
教育相談(不登校相談) [平日午前8:30~午後5:00]
教育よろず相談(いじめなど) [平日午前9:00~午後6:00]
青少年悩み相談 [平日午前9:00~午後5:00]
母子家庭相談 [平日(水曜日を除く)午前9:00~午後4:00]
年金相談 [毎月第2・4火曜日※祝日を除く午前10:00~午後2:45]
食生活・健康相談 [5月11日(金)午前9:00~11:00]
乳幼児健康相談 [5月19日(金)午前9:30~11:00]
がん・難病相談 [5月15日(土)午後1:00~4:00]

暮らしの情報

子育て支援ボランティア養成講座 受講者を募集
こども支援センターかがやき
67-0250 66-5650

日時 5月21日(金)、28日(金)、31日(日)、6月2日(金)午前10時~正午
5月31日のみ午前9時~正午

場所 こども支援センターかがやき(桔梗が丘西)

対象 市内在住で、ボランティア登録後「親子で遊ぼう」、「かがやきフェスタ」などのこども支援センターの事業にご協力いただける人(4日間の受講が必要)

定員 10人(先着順)

申込 4月13日(金)~22日(金)に電話かファクスで、住所、氏名、電話番号、生年月日、託児希望の人は子どもの名前、性別、生年月日を問い合わせ先へ

◎受講無料。託児あり(6ヶ月~就園前の子ども)



「名張市市民活動補償制度」が新しくなりました
市民情報交流センター
63-5325

市民活動中の方が一の備えとして、市では市民活動補償制度を設け、保険料は全額市が負担しています。4月より、日射病・熱射病についても補償対象となりました。詳しくは、お問い合わせください。

【賠償責任補償】
身体賠償(対人)限度額 1人...5,000万円 1事故...5億円など
【傷害補償】死亡補償 500万円
通院補償日額 2,000円など

妊婦健診の公費助成の検査項目拡大
健康支援室 63-6970

妊婦健診の公費負担は、平成21年4月から14回となっており、平成22年度から助成される検査項目が拡大されました。

妊婦健診を受けることは、妊婦さんや赤ちゃんを守るうえでとても大切なことです。妊娠が分かれば、なるべく早く妊婦健診を受けましょう。

なお、3月以前に妊婦届出を出された妊婦さんも4月から助成される検査項目が変更されます。◎詳しくは、問い合わせ先へ

ラ・フェスタ・プリマペラ 2010 がやってくる!
商工観光室 63-7648

日本最大級のクラシックカーラリーが関西を中心に開催されます。昨年に引き続き、堺正章さんも参加予定。ぜひ沿道で声援ください。

日時 4月19日(金)午前10時30分~11時30分 比奈知ダム通過予定
※ダム管理用道路は、午前10時以降交通規制を予定しています。



まちかど 自然農法セミナー 夏野菜の植え付け準備

食と健康を考える会(中嶋) 64-6332(午後6時以降)

日時 4月17日(土) 午後2時~4時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

講師 板坂康行さん(MOA自然農法文化事業団普及会員)
参加費 300円 ※申込不要

保健師に聞く!

健康 Every Day

健康支援室 63-6970

子どもの成長のために「30分早起き」に挑戦!

夜10時以降に寝る「おそ寝」の子どもが増えています。就園前の2歳児では、6割が「おそ寝」の子どもです。起きる時間や食べる時間が定まらず、規則正しい生活リズムができていない子どもが多くなっています。

子どもの睡眠時間の目安

Table with 2 columns: Age (1歳, 1歳半~3歳, 4歳~5歳) and Sleep Time (11~13時間, 12時間, 10時間)



保健師 獅子原 名都子

成長に必要なホルモンは、夜中、睡眠中に活発に分泌されることが分かっています。それが午後10時過ぎから午前2時ごろです。

つまり早くぐっすり眠っている状態をつくるのが、子どもの成長にはとても重要です。「おそ寝」した分、朝や昼の睡眠で補えるものではありません。

早寝早起きの習慣をつけるには「いきなり30分早起き」をお勧めします。寝不足の場合は、早く起こしてぐっすするのは当たり前です。ちょっとしたスキンシップで遊んであげましょう。

<クワトリ>

国津の杜の行事

はぐくみ工房あららぎ 62-6920

陶芸教室 ろくろに挑戦! 電動ろくろで、湯飲みやお皿を作りましょう!

日時 4月25日(日)午前10時~正午 講師 角谷 真人さん
定員 10人 参加費 2,200円 持ち物 汚れても良い服装

体操教室 エアロビクス&ストレッチ体操で全身をリフレッシュしましょう。(腰痛体操)

日時 4月27日(火)午前10時~11時30分 講師 要 晴香さん
定員 15人 参加費 500円 持ち物 体操のできる服装、靴、タオル、バスタオル(敷き物)、飲み物

申込 4月12日(土)~19日(金)に、電話で問い合わせ先へ ※先着順。定員に満たない場合は中止することがあります。



【まちかど掲示板】春の食卓 日時 4月25日(日)午前8時45分~午後2時 集合場所 比奈知公民館 内容 春の野草観察と野草つみ・調理・試食 定員 30人(先着順) 参加費 500円 申込 4月18日(金)までに電話またはファクスで問い合わせ先へ 問合せ 68-3642